

1

東北地方の自然環境

○南北にはしる山脈がつくる地形

		県名	県庁所在地
	A	()	()
	B	()	()
	C	()	()
	D	()	()
	E	()	()
	F	()	()
	地形名		
①	()	③	()
②	()	④	()

東北地方：本州の北部に位置し、南北に長く広がる

- 中央：奥羽山脈がはしる
- 太平洋側：北上高地や阿武隈高地が広がる
- 日本海側：出羽山地や白神山地が広がる

火山：八甲田山や鳥海山、磐梯山など。十和田湖は火山の噴火でできた湖
→火山周辺の温泉が観光資源となる

盆地：山脈や山地の合間に北上盆地や山形盆地などが形成

平野：北上川の下流部の仙台平野、最上川の下流部の庄内平野は広大な稲作地域

海岸線：日本海側には砂浜の海岸線、太平洋側の三陸海岸には()が続く
→三陸海岸では養殖業などの漁業が盛ん

<日本の面積・人口に占める東北地方の割合(2019)>

面積 38万km ²	九州 11.8%	中国・四国 13.4	近畿 8.8	中部 17.7	関東 8.6	東北 17.7	北海道 22.0
人口 1.2億人	九州 11.4%	中国・四国 8.8	近畿 17.7	中部 16.9	関東 34.1	東北 6.9	

北海道 4.2

○東西と北西で異なる気候

東北地方の気候：緯度が高く、北に行くほど冬の寒さが厳しい

日本海側：冬に北西の()によって冷たく湿った空気が流れ込み、雪が多い

太平洋側：奥羽山脈を越えた乾いた風が吹きおろし、雪は少ない

東北地方の夏：本州の他の地域と比べて涼しい

→特に太平洋側では、()とよばれる北東の冷たい風が吹く

→曇りや霧の日が続き、日照時間が不足して気温が低下する

＜東北地方の主な都市の雨温図＞

